

## 今月号の内容

1. ベルギーの政治・社会動向 .....	1
2. ベルギーの経済・産業動向 .....	3
3. 月例経済指標.....	5
4. EUの動向   JETRO ビジネス短信より .....	6
5. お知らせ .....	9

### 1. ベルギーの政治・社会動向

#### 1 連邦政府、所得税の控除額引き上げなどの税制改革案を発表

ベルギー連邦政府は、労働者の負担を軽減し、起業を促す税制への移行を目指して、政府内での協議に基づく、税制改革の第1案を発表した。政府は今後、2024年1月1日からの施行を目指し、法案成立に取り組む。第1案として提案された内容には、所得税の基礎控除額の引き上げや、野菜や果物、医薬品、おむつなどの衛生製品、公共交通に対する付加価値税（VAT）を0%に削減するなどの措置が含まれる。第2段階として、労働所得に対する累進税率の低減や、資産に対する定率課税を組み合わせた所得税改革、年金、医療、労働市場の改革による所得の再分配などが検討されているが、次回総選挙後の組閣交渉における協議事項として詳細は発表されていない。（2023年3月3日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023年3月10日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/03/67abfe153d231955.html>

#### 2 2021年、子育て家庭の男女の就業率の差が縮小

ベルギー統計局は、25～49歳の男女の就業率を、16歳以下の子どもの人数別に調査した結果を発表した。調査によると、子どもが1人以上いる男女の2021年の就業率は、それぞれ90.9%、76.6%となり、男女間の格差は1986年の41.9ポイントから14.3ポイントまで縮小した。一方で、子どもをもたない男女の就業率に差は殆どみられなかった。また、末子の年齢は、男性の就業率にほとんど影響しなかったが、女性は末子が6歳以上になると就業率が高くなる傾向にあった。さらに、就業している男女のうち、女性は子どもの数が増えるにつれてパートタイムの割合が増える一方、男性の場合は、子どもの数は勤務形態にほとんど影響しないこともわかった。（2023年3月7日）

#### 3 連邦政府、移民改革で合意

連邦政府は、移民受け入れをめぐる問題を解決するための政策パッケージで合意した。現在、ベルギーは3万8,000人の移民に加え、6万5,000人のウクライナ難民を受け入れており、受け入れ許容を超えていることが背景にある。具体的には、難民としての受け入れ申請を拒否された者に、自発的な帰国へ向けた個別対応を行っていく。ベルギーでは年間で3～5万人が国外退去を命じられており、その帰還が進むことで、受け入れ場所を提供できるという。また、今後は煩雑すぎる移民手続きを簡略化するための移民法案を作成する予定。手始めに、各

種の移民関連サービスのコーディネーションを担う新たな組織を設立する。(2023年3月9日)

#### 4 連邦政府、公用端末での中国・動画投稿アプリ「TikTok」を使用禁止

連邦政府のド・クロー首相は、国家安全保障局の分析とサイバーセキュリティセンターの提言に基づき、連邦政府の職員の公用端末に TikTok アプリをインストールすることを一時的に禁止すると発表した。TikTok がユーザーから大量のデータを収集し、ユーザーが知らないうちに、プライバシーが侵害される危険性があると警告している。また、TikTok はアルゴリズムによって情報やコンテンツの流れを操作することができ、さらに、中国の法律は、TikTok が中国の情報機関に協力することを義務付けていることなどが理由と説明している。本措置は、6カ月後に再検討される予定。(2023年3月10日)

#### 5 連邦計画局、企業の AI 活用状況に関する調査結果を発表

連邦計画局は、OECD が実施した企業の AI 活用状況を分析するプロジェクトへの参加結果を発表した。ベルギーでは、AI の開発・利用とともに、企業規模が大きくなるにつれて増加する傾向にあった。従業員数が 250 人以上の企業では、25%の企業が AI を開発し、42%の企業が実際に利用していた。中小企業と大企業の差は、AI の利用よりも社内開発が目立ち、背景として AI を利用する際の高い固定費や、ICT と人材 (AI 専門家) への追加投資の必要性を挙げている。(2023年3月27日)

#### 6 ブリュッセルの同時多発テロから 7 年、国内外のテロ犠牲者の追悼式を開催

国内および海外でテロに巻き込まれたベルギー人犠牲者を追悼する式典が、ブリュッセルで開催された。2016年のベルギーの同時テロでは、ブリュッセルの地下鉄マルバーク駅とブリュッセル国際空港などで 32人が死亡した。連邦政府のド・クロー首相は、「テロの犠牲者を決して忘れてはならない。また、彼らは、可能な限りの支援を受けなければならない。」とし、「このような恐怖を二度と経験することがないように願っている」とコメントした。(2023年3月22日)

#### 7 連邦政府、水素インフラ整備プロジェクトの助成案件を発表

ベルギー連邦政府は、2022年に発表した新しい水素戦略に基づき、水素インフラの整備につながるプロジェクトの第1回公募結果を発表した。36の企業や学術機関、コンソーシアムの中から、グリーン水素の製造・輸送・利用に焦点を当てた6つのプロジェクトを選定し、総額3,000万ユーロを助成する。AGC ガラス・ヨーロッパが参加するプロジェクトでは、プラズマ熱分解技術を利用して、メタンから CO2 を排出しない水素 (ターコイズ水素) を製造する実証実験を行う。(2023年3月24日)

★詳細はジェットロビジネス短信 (2023年3月30日付) に掲載 :

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/03/9560b75b8e2dd0d4.html>

## 2. ベルギーの経済・産業動向

### 1 日本産甘藷のプロモーション、スイーツをターゲットにベルギーで実施

ジェトロは、ブリュッセルで、日本産甘藷（サツマイモ）のプロモーションを実施した。イベント実施に当たっては、ベルギー産に比べて甘みが強く、滑らかな食感が特徴の日本産甘藷の特徴が生かせ、かつ現地消費者の受容性が高いとみられるスイーツにターゲットを絞った。ブリュッセルの著名な菓子職人（パティシエ）9人に協力を依頼し、それぞれに日本産甘藷を使ったスイーツのレシピを考案してもらった。開発された「さつまいもスイーツ」は、消費者へのプロモーションのため、ブリュッセル市内の以下の11カ所の店舗で3月14～24日に、日本産甘藷キャンペーンとして販売された。（2023年3月6日）

★詳細はジェトロビジネス短信（2023年3月8日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/09fe479e98c7a25f>

### 2 連邦計画局、2023年のインフレ率見通しを0.1ポイント下方修正

連邦計画局は、2023年の通年のインフレ率見通しを4.3%から4.2%に下方修正した。同局は2月、既に2023年の通年のインフレ率を5.3%から4.3%に下方修正しており、2カ月連続でインフレ率の見通しを引き下げた。一方で、2024年のインフレ率は、前回予測から0.1ポイント上方修正し、3.0%とした。インフレが鈍化したことで、物価スライド制発動の指標が、当初想定よりも1カ月ほど遅れ、9月に基準値を上回る見込み。それにより、10月には社会給付額が、11月には公務員給与がそれぞれ2%上昇する見込み。（2023年3月7日）

### 3 2023年1月の卵の価格の上昇率は40%超で、EU平均を上回る

EU統計局（ユーロスタット）は、2022年に食品価格が大幅に上昇し、中でも最も値上がり幅が大きい食品の1つが卵だとして、加盟国別の卵の価格の上昇率を発表した。2023年1月のEUにおける卵の価格は、前年同月比で30%上昇した。2022年1月は前年同月比で7%上昇、2021年1月は新型コロナ危機前の2020年1月比で1%上昇にとどまっており、2023年の値上がり幅が顕著だった。ベルギー市場における卵の上昇は40%を超えており、EU平均を上回った。2023年1月の卵の価格の上昇率が前年同月比で最も高かったのはチェコ（85%増）で、値上がり幅が最も小さかった加盟国は、ドイツとルクセンブルク（ともに18%増）だった。（2023年3月10日）

★詳細はジェトロビジネス短信（2023年3月15日付）に掲載：

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/03/8cce5af2823a63a3.html>

### 4 国内最大の蓄電施設が開設

エネルギー相は、2017年に操業を停止した石炭火力発電所の跡地に設置された、ベルギー最大のバッテリーパークの完成式典に参加した。ゲントの南方でフランス国境付近のロイエンに位置し、25MW/100MWhの容量を備えるバッテリーパークは、国内最大で、送電網に接続され、最大4時間の電力供給が可能となる。現在ベルギーでは、バストーニュ、デュー・アクレン、バレン、ゼーブルージュ、オステンドなどで新しいバッテリーパークの建設が進んでいる。（2023年3月10日）

**5 JERA、洋上風力発電プラットフォームの買収を発表**

東京電力や中部電力が出資する JERA は、洋上風力発電事業者であるパークウィンドの株式の 100%を約 15.5 億ユーロで取得するとし、同社の親会社である小売り大手コルロイト傘下の Virya Energy と株式売買契約を締結したことを発表した。関連当局およびその他の規制当局による承認を得た上で、年末までに株式取得の完了を予定している。パークウィンドは、欧州の洋上風力発電の開発・運営に実績があり、JERA にとって、洋上風力を中心とした自然エネルギー事業を世界規模に成長させるための重要な基盤となる。また、パークウィンドにとっても、JERA が既にプレゼンスを持つ市場や、参入を予定している市場への参画が容易になるとして、世界規模で急速に拡大する洋上風力発電産業に参入する足掛かりになると説明した。

(2023年3月22日)

**6 2021年の国内のEV台数は4万超、前年比70.3%増**

EU 統計局（ユーロスタット）は、EU の 2021 年の電気自動車（EV、乗用車）の数は 192 万 8,307 台で、前年比 75.5%増だったと発表した。加盟国別でみると、最も増加したのはフィンランドで前年比 2.4 倍、次いでクロアチア（2.3 倍）、イタリア（2.2 倍）だった。増加率が最も低かったのはチェコ（11.6%増）、次いでスペイン（15.5%増）だった。ベルギーは前年比 70.3%増となり、前年の 2 万 3,983 台から 4 万 851 台に増加した。（2023年3月24日）

★詳細はジェットロビジネス短信（2023年3月31日付）に掲載：

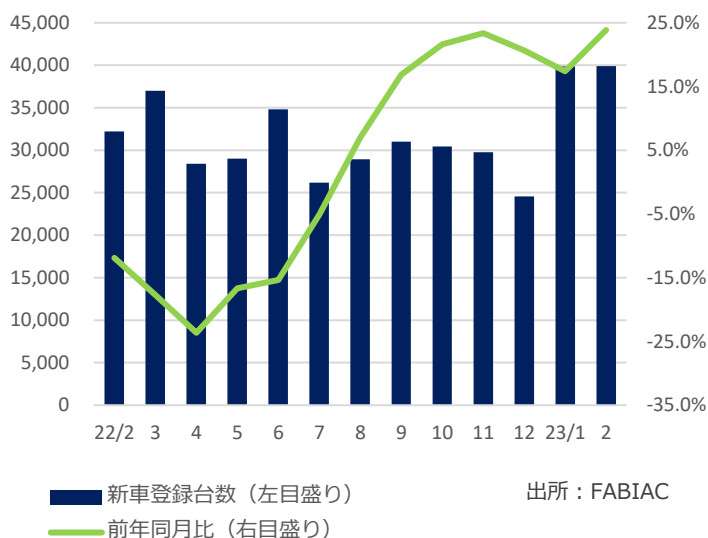
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/03/bbed4b1feb837fe7.html>

### 3. 月例経済指標

#### 2月の新車登録台数 前年同月比 23.9%増

ベルギー自動車工業会（FEBIAC）によれば、2月の乗用車の新車登録台数は、3万9,883台（前年同月比23.9%増）となり、2月単月としては、過去3年で最も新車の登録台数が多かった。前年同月比で、自家用車と社用車の双方の市場が拡大した。ブランド別では、フォルクスワーゲンのシェアが9.21%と最大で、BMW（9.15%）、プジョー（7.37%）が続いた。（2023年3月1日）

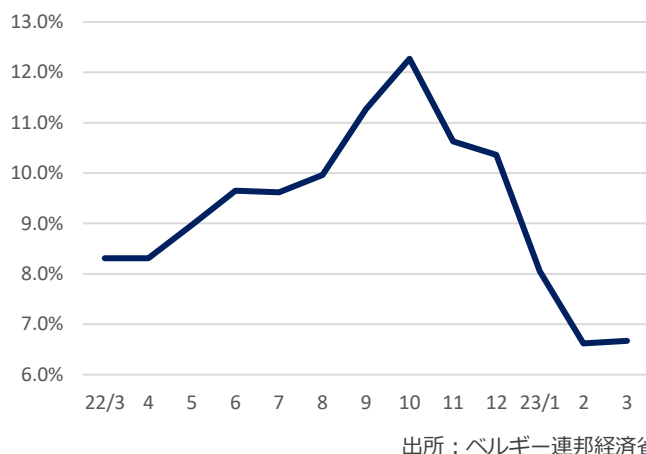
新車登録台数の推移



#### 3月のインフレ率 前年同月比 6.67%上昇

連邦経済省の発表によると、3月の消費者物価指数は前年同月比で6.67%上昇した。果物、電力、衛生用品、野菜、菓子類、海外旅行、パン・シリアル、レストラン&カフェ、ノンアルコール飲料が値上がり要因となった。他方、天然ガス、アルコール飲料が押し下げ要因となった。（2023年3月30日）

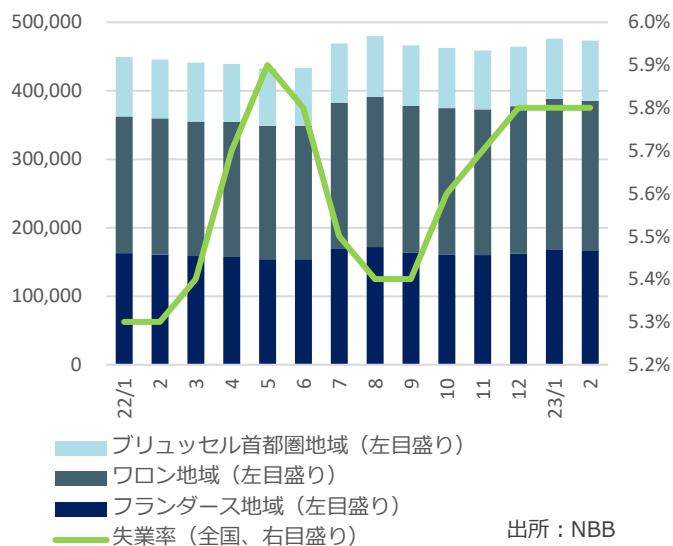
消費者物価上昇率（前年同月比）



#### 2月の失業率 5.8%、前年同月比 0.5%増

ベルギー国立銀行（NBB）によれば、国内の2月の失業率（季節調整値）は5.9%（前年同期比0.6%増）だった。各地域政府が発表した失業率をみると、ブリュッセル首都圏地域の2月の失業率は、前年同期比（以下同じ）0.4ポイント増の15.3%、フランダース地域は、0.2ポイントの増の6.0%となった。ワロン地域は、1.2ポイント増の13.6%だった。地域別の失業者数では、フランダース地域が16万6,968人、ワロン地域が21万8,653人、ブリュッセル首都圏地域が8万7,738人だった。（2023年3月2、10日）

失業率と地域別失業者数の推移



#### 4. EUの動向 | JETRO ビジネス短信より

- (1) EU内のEC活用企業、2021年は前年比0.7ポイント増の19.7%に（2023年3月1日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/46f43841ffc15aec>
- (2) 欧州委、北アイルランド議定書問題の解決策となる新枠組みに政治合意（2023年3月2日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/13775550faea20ac>
- (3) 欧州委の研究機関、廃プラ処理は焼却よりリサイクルを推奨する報告書発表（2023年3月3日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c578f93c4fa3e6cc>
- (4) 欧州委、EU域内の交通安全に係る法改正を提案、デジタル免許証導入も（2023年3月8日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/6f0efc5f49ebf0cf>
- (5) EU、欧州グリーンボンド基準の設置規則案で暫定合意（2023年3月8日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f49b4d69c832abf7>
- (6) EUの2022年第4四半期GDP成長率は前期比マイナス0.1%、ユーロ圏は横ばい（2023年3月9日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/7e5b9927ab13d2af>
- (7) 欧州産業連盟、EUの外国補助金規制の運用案に提言、過度な通知義務を懸念（2023年3月9日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/99f7ee46441819dc>
- (8) 欧州自動車工業会、重要な原材料に関する法案への提言を発表（2023年3月9日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2eea2f42331f294a>
- (9) 欧州委、2024年からの財政再建を加盟国に求める、エネルギー価格支援は停止へ（2023年3月10日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/a713e1a879f05933>
- (10) EU、エネルギー効率化指令案で政治合意、欧州委の修正提案の目標値を下回る（2023年3月13日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/23e8188f1a16e003>
- (11) 欧州産業連盟、EUのネットゼロ産業法案発表を前に規制環境の改善を強く訴え（2023年3月14日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/200824686644c65c>
- (12) 欧州委、国家補助緩和策を採択、グリーン・ディール産業計画に資する製造業を支援へ（2023年3月15日付）  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/03/9715e56c1143f6ca.html>

- (13) EU の 2022 年インフレ率は 9.2%、2023 年 1 月の卵の価格は前年同月比 3 割上昇  
(2023 年 3 月 15 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/03/8cce5af2823a63a3.html>
- (14) 欧州委、電力市場改革法案を発表、ガス価格との連動の緩和目指す (2023 年 3 月 16 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/acc331f6b18c3780>
- (15) 欧州委の電力市場改革法案、欧州産業界から歓迎の声がある一方、不満も (2023 年 3 月 16 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/c771d2a2947aec71>
- (16) 欧州中央銀行、主要金利引き上げ発表も今後の方針は明言せず (2023 年 3 月 17 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f497ea81809b65d7>
- (17) 欧州委、グリーン・ディール産業計画の規制緩和策のネットゼロ産業法案を発表  
(2023 年 3 月 20 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/ec1b743971c623b9>
- (18) 2022 年の欧州商用車市場でも電動車の販売が着実に増加 (2023 年 3 月 20 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/9c7228f3c7496d21>
- (19) 欧州委、水素生産を支援する欧州水素銀行の構想を発表 (2023 年 3 月 22 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/67609a7d67e2c0ae>
- (20) 欧州委、グリーン・ディール産業計画の一環として重要な原材料法案を発表  
(2023 年 3 月 22 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/be46d970feeb9114>
- (21) 欧州産業界、欧州委のネットゼロ産業法案に辛口評価も少なくなく (2023 年 3 月 22 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/06abd156f0301926>
- (22) 欧州産業界、重要な原材料法案を歓迎、負担軽減やリサイクル普及に向けた要望も  
(2023 年 3 月 24 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/eab5ea03d404a8e0>
- (23) 欧州投資銀行、気候変動への意識調査を発表、半数超が個人消費のカーボンフットプリント制限に賛成 (2023 年 3 月 24 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/f43e1283d919a82a>
- (24) 欧州食品飲料産業連盟、EU に持続可能な食品生産への支援拡大を強く訴え  
(2023 年 3 月 24 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/fb79c660beb3e5d6>

- (25) EU の 2021 年の海上貨物輸送の割合、過去 10 年で最低 (2023 年 3 月 24 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/8d17fc92f47cedea>
- (26) EU 首脳、グリーン・ディール産業計画関連法案の早期成立に向けた速やかな審議を求める  
(2023 年 3 月 27 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/61d0e18485d47352>
- (27) 欧州鉄鋼連盟、鉄鋼を EU のグリーン・ディール産業計画の中核部門にと提言  
(2023 年 3 月 27 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/49ed6639024c6f9d>
- (28) 欧州委、製造事業者に製品の修理を義務付け、消費者の「修理する権利」法案を発表  
(2023 年 3 月 27 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/4c640764c9b4d540>
- (29) タイ EU・FTA 交渉、7 月再開に正式合意、2025 年までの妥結目指す (2023 年 3 月 27 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/03/90a51eb6d0afe401.html>
- (30) 欧州委の研究機関、戦略的技術と原材料の相関関係を分析、中国依存のリスク指摘  
(2023 年 3 月 28 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/27d6e430ec420eb1>
- (31) EU、乗用車・バンの CO2 排出基準の新規則施行へ、電動化方針に変わりなし  
(2023 年 3 月 30 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/dfc15aebfc43c694>
- (32) 欧州委、環境訴求で科学的根拠に基づく立証と外部検証を義務付ける法案発表  
(2023 年 3 月 30 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/fb350ed02bc96bde>
- (33) 英 EU、北アイルランド問題解決に向けた新枠組みを正式採択 (2023 年 3 月 30 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/497888cac2aaceeb>
- (34) 2021 年の EU の EV 台数は 192 万超、前年比 75.5%増 (2023 年 3 月 31 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/bbed4b1feb837fe7>
- (35) 世界の政治・経済日程 (2023 年 4~6 月) (欧州) (2023 年 3 月 31 日付)  
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/03/d5b8f2944e67c4ed.html>

★次のページにレポート・イベント等のお知らせがあります。



## 5. お知らせ

### ★メールマガジン「ジェットロ EU トピックス」のご案内

ジェットロ・ブリュッセル事務所では、EUの最新情報や欧州域内のジェットロ各事務所が実施するセミナー情報などをお届けするメールマガジン「ジェットロ EU トピックス」を配信しています。配信日は毎月第1木曜日を目安としています。配信を希望される方は、以下のようにお申し込みください。

(1) 欧州域内にお住まいの方：以下の必要事項をご記入の上、ジェットロ・ブリュッセル事務所 ([belinfo@jetro.go.jp](mailto:belinfo@jetro.go.jp)) までお申し込み下さい。

①お名前とご所属先（英文・和文）、②お住まいの国名、③送付先メールアドレス

(2) 欧州地域以外に在住の方：以下の URL からお申し込みください。

[https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/be\\_brussels/mail.html](https://www.jetro.go.jp/jetro/overseas/be_brussels/mail.html)

※内容についてなど、ご質問などございましたら、ジェットロ・ブリュッセル事務所 ([belinfo@jetro.go.jp](mailto:belinfo@jetro.go.jp)) までお問い合わせください。

### 調査レポートのご案内

- 調査レポート「EUの循環型経済政策」（2022年10月）  
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2022/01/60d6edca66cfec17.html>
  - ・第1回：「2022年政策パッケージ第1弾においてEUが目指すものとは」
  - ・第2回：「包装・包装廃棄物規則案を中心とする2022年政策パッケージ第2弾」
- 調査レポート「EUデジタル政策の最新動向（全4回報告）」  
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2022/01/eca9090eff406247.html>
  - ・第1回：「EUの半導体政策と半導体法案の概要 EUデジタル政策の最新動向」（2022年8月）
  - ・第2回：「EUの産業データ政策の概要 EUデジタル政策の最新動向」（2022年12月）
  - ・第3回：「EUのオンラインプラットフォーム政策の概要」（2023年2月）
  - ・第4回：「復興基金と主要加盟国のデジタル政策」（2023年3月）
- 調査レポート「商品売買にかかわる連鎖取引の課税関係（VAT）」（2023年3月）  
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2023/02/8e529f9f9905c868.html>
- 調査レポート「欧州企業の持続可能な調達方針に関する調査報告書（2023年3月）」  
<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2023/01/1a4e48dba2c5e39a.html>
- 地域・分析レポート「ウクライナ情勢下のロシアとEU経済の見通し 現地所長が解説（1）」（2023年1月）  
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2023/3b2032a3a0abe266.html>

★次のページにもお知らせがあります！★

**ベルギー日本人会商工委員会ビジネスセミナー案内送付のお知らせ**

ベルギー日本人会商工委員会と JETRO ブリュッセル事務所は、EU の政策動向、欧州各国の政治・経済情勢、労務・法務・会計等の制度情報など皆様のビジネスに関連するテーマを題材にしたビジネスセミナーを年に 4 回程度開催しています。日本人会会員企業の方は無料で本セミナーにご参加いただけます。案内状の送付を希望される方は、[belinfo@jetro.go.jp](mailto:belinfo@jetro.go.jp) までメールアドレスをご連絡ください。

**ベルギー拠点設立に関する専門家相談サービスのご案内（法務・労務・税務）**

JETRO ブリュッセル事務所では、ベルギーに拠点設立を検討されている企業様、または進出後まもない企業様を対象に、弁護士・税理士等によるコンサルテーションサービスを提供しています。2 時間まで無料でご利用いただけます。ぜひご利用ください。

 **サービス詳細・お申込み**

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/beb/consultationsrv>

お問い合わせ先 | ジェトロ・ブリュッセル事務所 ([belinfo@jetro.go.jp](mailto:belinfo@jetro.go.jp))